

1 教育目標

子ども一人一人の人権と人格を尊重し、発達段階や障害の特性に応じてその可能性の伸長に努めるとともに、社会参加と自立をめざして主体的・意欲的に学ぶ力や生きる力を育み、人とのつながりの中で心豊かに生きることを喜ぶ人間を育てる。

<具体的目標>

- 1 基本的な生活習慣を身につけ、自然や季節を感じながら健康な心身を育てる。
- 2 主体的・意欲的に学びながら、自信と誇りをもって自分らしく生きる力を育てる。
- 3 自立をめざし、社会生活に必要な知識、技能、態度及び習慣を身につける。
- 4 社会の中で仲間を大切にしながら、人を思いやる心を育み、自分の思いを豊かに表現できる力をつける。

<めざす児童生徒像>

仲間と 元気に 自分らしく 歩む

- 1 思いやりの心を持ち、みんなと楽しく過ごしていける子
- 2 明るく元気に何事にもチャレンジし、自分の可能性を広げていける子
- 3 夢と希望を持ち、意欲的に学びながら、自分らしく生きていける子

学校スローガン：ここにあってよかった奈良西養護学校
～児童生徒・保護者・教職員・奈良帝塚山地域の人々、皆がこう思える学校～
(地域と共にある学校)

2 今年度の学校経営目標

- 1 主体的に生きる力を育てる教育活動の実践
 - ・昨年までの授業研究の成果を生かし、自立活動の視点を踏まえた授業づくりを進める。
 - ・「考える力」「選ぶ力」「自分の思いを伝える力」を高める。
 - ・児童生徒が「できた」「わかった」と実感できる取組をつくる。
 - ・ICT 機器や視聴覚教材を効果的に活用した授業展開を創意工夫する。
- 2 学びのつながりを意識した系統性のある教育活動の推進
 - ・キャリア教育の視点で、各学部のつながりを意識した教育活動を推進・整理する。
 - ・校内支援会議等を活用し、各学部間の連携と情報共有を進める。
- 3 学びを広げる教育活動の推進、地域共生社会の実現
 - ・学部の枠を超えて、児童生徒がふれあい、学び合える場をつくる。
 - ・地域の「人」「もの」「とりくみ（イベント）」を効果的に活用した授業・行事づくりを進める。
 - ・本校の取組を、地域の方々や教育・福祉等関係機関に積極的に情報発信するとともに、説明責任をはたす。
- 4 特別支援教育のセンター的機能の充実
 - ・全職員が特別支援教育の専門家としての自覚を持って、研修に取り組む。
 - ・本校が地域のセンターとして存在する取組を積極的に推進する。
- 5 校務の効率化・合理化の推進
 - ・校務システムの効果的な活用法を検討し、校務の効率化を図る。

先に掲げた「めざす児童生徒像」「教育目標」「具体的目標」は、本校が立地する帝塚山地域の環境やこれから続いていく本校の子ども達の教育活動にかける思いを、設立当時に在籍した教職員がまとめたものです。

その一つ一つに込めた思いを、以下に説明します。

＜教育目標＞について

教育とは「人間を大切にする仕事」でなければいけません。児童生徒の人権と人格を尊重するということは決しておろそかになってはいけないことです。

また子ども一人一人の発達段階や障害特性を科学的にとらえながら丁寧に指導していかなければならないことは当然としても、個々ばらばらの取組となつてはいけないと思います。指導するにあたっては常に児童生徒それぞれの集団の力を大切にしながら他者とのつながりの中で子ども達がお互いに気づき合い、学び合い、助け合いながら全体的に成長していけるような関係をつくっていくことが大切だと思います。

＜具体的目標＞について

- 1 本校は閑静な住宅地の中にあります。運動場はどこまでも広く、天気の良い日などは真っ青な青空が一面に広がり、目の前の山から吹いてくる風がとても心地よく感じます。自然の変化や季節のうつろい等がとても感じ取りやすい環境に恵まれているともいえます。こうした恵まれた環境の中で児童生徒が育っていくことによって豊かな情操、健康な身体を育んでほしいと思います。
- 2 学校教育の様々な活動に対して児童生徒が主体的・意欲的に学べるようしていくことが大切です。そして、そのなかで自己肯定感を一つ一つ確実に積み重ねていくことが大切です。自己肯定感を高めていくことによって、自信と誇りが芽生え「自分自身が好き」になり、「自分自身を好きになる」ことで「他人も好き」になり、目指す児童生徒像にもある「仲間と共に自分らしく歩む」力につながっていくと思います。
- 3 社会生活での自立と自律をめざした取組は社会への入り口にあたる高等部の教育だけに限ったものではありません。小学部に入学したばかりの1年生に対する身辺自立に向けた（排泄、衣服の着脱、食事等々）様々な取組から始まるものです。6. 3. 3の12年間を見据えた系統立てた指導が大切だと思います。
- 4 仲間を大切にする心や人を思いやる心を育むこと、協調性を身につけ他者と良好な協力関係を築いていけるようになることはとても大切です。しかし、そうした関係の中でもしっかりと「自分」というものをもって自分自身の思いや気持ち、考えをしっかりと他者に対して表現できる力も忘れず身につけてほしいと思います。

＜めざす児童生徒像＞について

たくさんの仲間と囲まれて、元気に楽しく、仲間同士、協力し合い、思いやり合いながら生活していける児童生徒に育ってほしいと共に、自分自身に対して自信と誇りをもって、自分を大切にしながら自分らしく生きていこうとする気持ちを養ってほしい。

- ◎他人に対しての思いやりの心を養う。
- ◎自ら積極的に様々な事に挑戦し、自分の可能性を広げていく。
- ◎夢と希望をもって生きていく。